

平成 30 年度の決算状況を公表します

町民の皆さまに、町の予算がどのように使われているかを知っていただき、町政にご理解とご協力をお願いするため、決算状況の公表を行っています。

一般会計

歳入は 89 億 5090 万 6 千円、歳出は 87 億 1750 万 6 千円で、29 年度と比較すると、歳入が 2.2%、歳出が 0.5%の減となりました。

歳入では、町税については法人町民税が微増となったほか、固定資産税についても公示地の新設の影響で増となったことにより、全体で 763 万 1 千円、0.3%の微増となりました。また、地方交付税は、特別交付税について普通交付税に算入しきれなかった法人税割の調整が解消したことにより 868 万 1 千円、0.8%の微減となりました。国庫支出金では保育所等整備交付金、臨時福祉給付金給付事業費補助金の皆減、また都支出金では市町村総合交付金、市町村土木補助の減に伴い 2 億 1723 万 8 千円、7.8%の減となり、歳入の減に大きく影響する結果となりました。

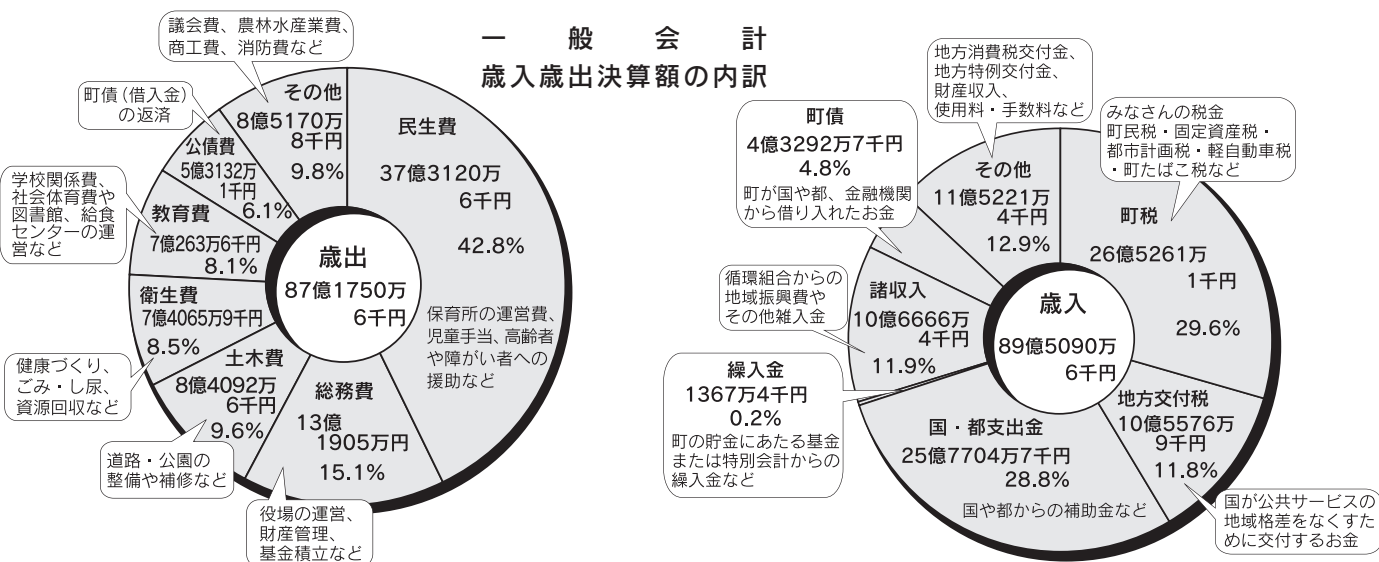
歳出では、総務費については財政調整基金、社会資本等整備基金への積立の増により 1 億 6682 万 8 千円、14.5%の増となりましたが、民生費では、臨時福祉給付金、保育所整備費補助金の皆減、保育所運営費の減などにより 1 億 7446 万 7 千円、4.5%の減となりました。農林水産業費では、都市農業活性化支援事業費補助金の減などにより 2584 万 9 千円、9.6%の減となったほか、土木費では道路の舗装打換工事の事業完了、町営住宅建設事業の減などにより 3060 万円 7 千円、3.5%の減となったことが影響し、全体として減少する結果となりました。

特別会計

特別会計は、特定の事業の効率的な運営やその経理を明確にするために、一般会計から区分し、その収支を個別に経理する会計です。

会計別決算

会 計 名		30 年度		29 年度		増 減 額		増 減 率	
一 般 会 計		歳入	8,950,906,171 円	9,153,204,028 円	△ 202,297,857 円	△ 2.2%			
		歳出	8,717,505,673 円	8,761,413,456 円	△ 43,907,783 円	△ 0.5%			
特 別 会 計	国民健康保険会計	歳入	1,976,422,169 円	2,341,435,531 円	△ 365,013,362 円	△ 15.6%			
		歳出	1,944,217,328 円	2,281,740,942 円	△ 337,523,614 円	△ 14.8%			
	下水道事業会計	歳入	928,117,536 円	915,479,912 円	12,637,624 円	1.4%			
		歳出	904,851,244 円	900,725,508 円	4,125,736 円	0.5%			
	介護保険会計	歳入	1,419,944,079 円	1,387,818,195 円	32,125,884 円	2.3%			
		歳出	1,311,427,192 円	1,318,488,955 円	△ 7,061,763 円	△ 0.5%			
	後 期 高 齢 者 医 療 会 計	歳入	475,347,177 円	450,900,899 円	24,446,278 円	5.4%			
		歳出	468,433,830 円	446,186,620 円	22,247,210 円	5.0%			
合 計		歳入	13,750,737,132 円	14,248,838,565 円	△ 498,101,433 円	△ 3.5%			
		歳出	13,346,435,267 円	13,708,555,481 円	△ 362,120,214 円	△ 2.6%			



基金の状況

基金名	平成 29 年度末現在高	年度中増減	平成 30 年度末現在高
財政調整基金	1,300,658 千円	183,161 千円	1,483,819 千円
減 債 基 金	162,772 千円	68 千円	162,840 千円
特定目的基金			
社会資本等整備基金	255,885 千円	100,058 千円	355,943 千円
三吉野桜木地区整備基金	51,144 千円	5,022 千円	56,166 千円
福祉振興基金	12,020 千円	111 千円	12,131 千円
その他(特別会計に属する基金等)	201,221 千円	5,853 千円	207,074 千円
合 計	1,983,700 千円	294,273 千円	2,277,973 千円

町債の状況(目的別)

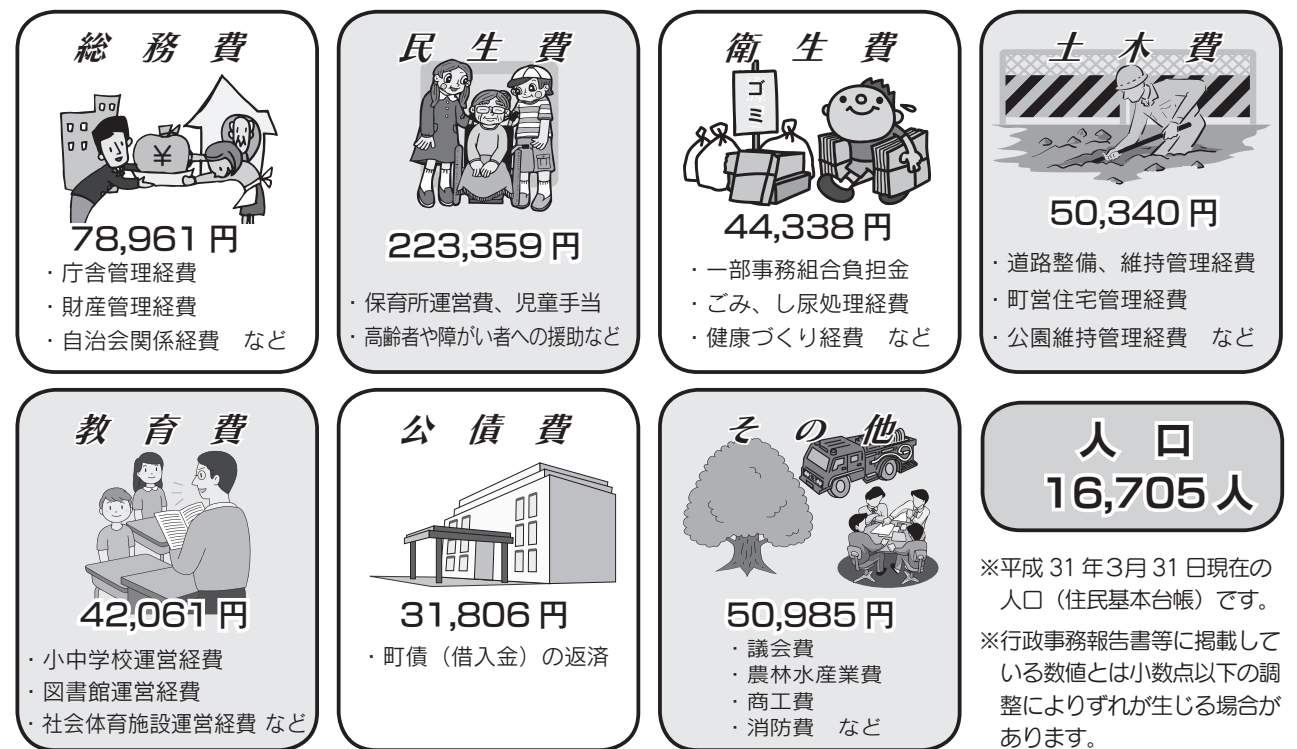
区 分	平成 30 年度末現在高	借入の目的
総 務	25,000 千円	庁舎改修事業
民 生	15,123 千円	老人福祉センター建設用地取得など
衛 生	0 千円	
農 林	1,359 千円	農村総合整備事業
商 工	3,009 千円	花菖蒲の里用地取得
土 木	1,399,884 千円	道路整備、町営住宅建設など
消 防	233,356 千円	防災行政無線デジタル化移行事業
教 育	200,799 千円	小中学校整備、国体サッカー場建設、公民館建設など
そ の 他	4,000,536 千円	減税補てん債・臨時財政対策債
一般会計小計	5,879,066 千円	
下水道事業会計	4,435,518 千円	下水道整備費
合 計	10,314,584 千円	

平成 30 年度借入債

事 業 名	借入額
庁舎屋上空冷ヒートポンプユニット更新事業	10,000 千円
空調機器中央監視装置更新事業	5,000 千円
諏訪下町営住宅建設事業	18,500 千円
防災行政無線デジタル化移行事業	36,500 千円
J-ALERT 自動起動装置設置更新事業	2,300 千円
J-ALERT 新型受信機更新事業	1,800 千円
臨時財政対策債	358,827 千円
下水道事業会計	87,200 千円
合 計	520,127 千円

町民一人あたり(52万1850円)の歳出額

平成 30 年度決算額を、町民一人あたりに換算すると、52 万 1,850 円が使われたことになります。その額を、総務費・民生費・衛生費・土木費・教育費・公債費・その他にあてはめると、次のような内訳になります。



平成 30 年度も、皆様の深いご理解とご協力により予算執行ができ、予算決算常任委員会の審査を経て、令和元年 9 月 27 日、議会において決算が認定されました。

問 企画財政課 財政係 内線 313